

グループディスカッション

No.1

女性部長等研修会の2日目、グループディスカッションが開催されました。

「女性部活動を通じて感じた課題や悩み」「女性部活動を通じて得られた成果と今後の計画、目標」をテーマとして、8班に分かれて1時間ほどの話し合いが行われ、ポスターや付箋を使って自由に考えを書き込みながら、意見を出し合いました。その後、班ごとに意見を発表していただき、内容も濃く、今後の女性部の活動に大きな影響を与えるようなディスカッションとなりました。各班の主な発表内容は次のとおりです。

1班

部員の減少、高齢化が一番の悩みである。また、部長の交代が難しい。今後さらに女性部を良くしていくために、JA女性部と共同作業をしながら今後できることを考える、関プロや全国大会に参加することで他県のレベルを知ることが良いのではないか。



2班

悩みとして、後継者がいない、廃業が増えた、商店街に人が来ない、イベント出席率が部員によってばらつきがある、役員以外の方が行事に参加してくれないなどがある。得られた成果は様々な地域の方と交流をすることができた、同じ悩みを話すことができたなどがある。



3班

課題や悩みとして、事業、研修等の参加者が決まっている、定年はないが若い部員が少ない、役員になる人が少ない（特に部長）などがある。成果として、異業種の方と知り合えた、横のつながりができた、部員との絆が深まった等がある。また両津商工会では女性部で活動しているコーラスやおどりを、部員にこだわらず、地域の人と一緒にいることで、女性部の輪を広げている。



4班

主張発表大会の発表者に選ばれると、活動内容がどこの商工会とも一緒に発表することに悩んでしまうが、どんな活動内容でも、その活動で得られたことに違いを出せばよい。成果として地域外の人と交流の輪が広がった。また、目標は、他の女性部との交流会や研修会を実施したい。



グループディスカッション

No.2

5班

事業やイベントでのメンバーがいつも同じである。今後の目標として、魅力ある企画を作っていきたい。また、新しい人が入ってみたいと思うような事業、イベントを企画したい。そのためは、地域の良さを再確認する必要がある。女性部が率先して「観光レディース」になっているようにがんばりたい。



6班

高齢化、後継者の問題が悩みである。また、同じ人が長く役員をする傾向があるので、2期、3期までと規約に入れてほしい。成果として、帰属意識を持ってもらうために、部員さんの誕生日に花をプレゼントする取り組みを行った。目標として、自信を持って地域貢献をしていきたい。



7班

部員増強の悩みの解決策として、3年毎の役員改選時に理事の奥さんに入部していただくという方法がある。(その際は、事務局に相談する。)

今後の活動の計画、目標は、青年部女性部と一緒に活動し、また懇親会を行う、忘年会は料理教室などの研修会後に行うなどがある。



8班

悩みとして、部長になる人がいない、様々な意見があり、まとめることが難しいなどがある。

高齢化も問題であるが、新潟県は他県に比べて平均年齢が低いので悲観し過ぎずに、部員増強に力を入れていきたい。また、昔の婦人会のイメージがあるのではないかと。払拭するためにも、後継者には楽しいことを伝えていく必要がある。



平成23年度

関東ブロック商工会女性部

交流研修会開催



平成23年度 関東ブロック商工会女性部交流研修会



平成23年度 関東ブロック商工会女性部交流研修会

最優秀賞
静岡県富士市商工会
植田 和代さん

優秀賞
茨城県笠間市商工会
柴山 ひろ子さん

優良賞
新潟県吉田商工会
宮路 由子さん

七月五日(火)から六日(水)の二日間、静岡県において、一、二〇〇名を超える参加者のもと、十二時二十分からオープニングアトラクションが行われ、関東ブロック商工会女性部交流研修会が開催されました。新潟県からは十八名参加いたしました。

一日目は「裾野市民文化センター」を会場に、関東ブロック主張発表大会が開催され、各都県連の代表者による発表がありました。充実した内容で、レベルの高い大会となりました。成績は次のとおりです。



新潟県代表 宮路由子さん

なお、最優秀賞の植田さんは、関東ブロック代表として十月に開催される全国大会(富山大会)へ出場することとなりました。

主張発表大会に続いて、静岡県商工会女性部による「地域資源を活用したまちおこし」事業の活動報告が行われました。別会場では、女性部が開発した特産品の展示や販売、試食が行われ、今後女性部が特産品開発や地域活性化を行うにあたり、大変、参考となりました。

その後、会場を「御殿場高原ホテル」へ移動し、約四〇〇名の参加のもと、情報交換会が行われ、各都県の芸能を披露しながら大変和やかな雰囲気の中、他都県の女性部の皆様と交流しました。

翌日は、「秩父宮記念公園」を見学、「御殿場プレミアムアウトレット」を視察し、その後、「山中湖・ホテルマウント富士」にて昼食をとり、一路新潟へ向かい、二日間の日程を終了しました。

地域美化運動及び花いっぱい運動を協力のお願い!

女性部活動の1つに「社会一般の福祉の増進に資する」事業があります。このことから、県女性性連では例年、事業計画の中に地域美化運動・花いっぱい運動の推進を掲げ積極的に取り組んでいます。昨年は地域美化運動91名、花いっぱい運動396名もの部員さんから取り組んでいただきました。今年度も一人でも多くの部員さんに参加していただきたいと思いますので、ご協力よろしくお願いします。併せて、実施報告も県連合会まで連絡をお願いします!

実施例

保育園児にプランターへ「トレニア」の植栽を手伝ってもらいながら行いました。また、園児たちに自分の似顔絵を描いてもらいパネルに貼り、プランターと一緒に飾りました。



昨年植えた芝桜に50本の苗を追加して、周りの花壇の草取りを行いました。

空き缶ポイ捨て防止の看板立て作業を行いました。

空き缶を捨つなうとぞう!!
〇〇商工会

午前5時30分から6時30分まで、商工会の横にある公園の草むしりとゴミ拾いを実施しました。



今後の予定

●第13回 商工会女性部全国大会 (富山大会)

日程：平成23年10月13日(木)～14日(金)

【大会】富山市「富山市芸術文化ホール
オーバード・ホール」

【交流会】富山市「富山市総合体育館」

●県外視察研修(長野県)

日程：平成23年10月24日(月)～25日(火)

行き先：長野県

野沢温泉方面



東日本大震災に係る義援金協力御礼

多くの皆さまから、被災者の方々へ義援金をお寄せいただきまして誠にありがとうございました。平成23年7月末の結果をご報告させていただきます。

ご協力いただいた義援金は下記のとおりです。

103商工会女性部	6,323,536円
県女性連通常総会時	60,730円
女性部長等研修会時	128,373円
合計	6,512,639円

お預かりした義援金は下記のとおりお届けいたしました。

全国商工会連合会	5,962,639円
茨城県商工会女性部連合会	200,000円
千葉県商工会女性部連合会	200,000円
岩手県八幡平市商工会女性部	100,000円
宮城県登米中央商工会女性部	50,000円
合計	6,512,639円

一刻も早い復旧をお祈りするとともに、ご協力いただきました皆さまに心から厚くお礼申しあげます。



県女性連ホームページを ご存じですか？

<http://www.shinsyoren.or.jp/women/women.html>

女性部活動を広げる場として、県女性連公式ホームページを開設しています。

県女性連や商工会女性部の活動を掲示しています。

ぜひ、ご覧ください！

編集委員

【県女性連正副会長】

末武 栄子・五十嵐 芳枝
金子 トシ子・中嶋 千代子
奥田 富子

【事務局】

新潟県商工会連合会組織指導課
「しなの川」担当係
電話 025-283-1311
FAX 025-285-1252
<http://www.shinsyoren.or.jp/women/women.html>

あとがき

3月11日に発生した、東日本大震災及び7月末の新潟・福島豪雨で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

さて、本誌の発行に際しまして、ご多忙の時期に関わらず、ご寄稿等ご協力頂きました皆様方には深く感謝申し上げます。「しなの川」も本号で58号となりました。編集に携わりながら、女性部活動の魅力を改めて感じる事ができました。電力供給は落ち込んでいても、心は女性部の皆様のように明るくしていきたいと思う日々です。

今後も充実した誌面内容になるよう各女性部の皆様のご協力をいただきながら、がんばってまいりますので、掲載希望等がございましたら、事務局までお申しつけください。今後ともよろしくお願いいたします。